

# 山行報告書

作成:2006年1月5日  
愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	御嶽山 [御嶽山]	目的[方法]	雪山訓練
期間	2102年12月15日(土) ~16(日)	形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	C班 3人		

## 行動記録:

◇12/15(土) 岡崎市民病院P(5:23)=0:07= 豊田東IC(5:30)=1:20= 中津川IC(6:50)=1:55=  
おんたけ2240P(8:45,9:35)-0:10- ゴンドラ駅下(9:45)-0:25- ゴンドラ駅上(10:10)-0:50- 選拝所TS(11:00)  
[テント設営、昼食](-5°C・くもり/雪・弱風)【雪上訓練:埋没体験,ビーコン探索】(12:20-14:30)  
夕食(15:30) 就寝(21:00)  
◇ 12/16(日)-10°C・晴・微風 起床(5:00) 朝食(5:20)【雪上訓練:アイゼン歩行,ピッケル使用方法,滑落停止,  
ピレイ】(7:30-11:30) 昼食・撤収(12:30) TS 発(12:55)-0:50- おんたけ2240P(13:45,14:00) 0:05-  
展望浴場・ざぶん(14:05,15:05)=1:45= 中津川 IC(16:50)=1:15= 豊田東 IC(18:05)=0:40= 岡崎市民病院 P(18:45.)

## 概念図:



## 日誌:

当日は雨予報、中止連絡がある事を期待したが連絡無し、ならばゴンドラ頂上駅付近が雪である事を期待して山頂駅に向かうも雨である。諦めてテント場に向かうしかない。  
テント場に着くと既に多数のテントが張られていた。当日は雨で更に風もあり屋根付きの一等地には張れる状況ではなかった。風が避けられる場所を選んでテントを張る。  
テント設営後、初日の雪訓が行われた。埋没体験班とビーコン探索班の2班に別れ行われた。我々は、埋没体験から行った。雨のせいで雪が湿っており埋められるとかなりの圧迫感がある。顔付近にスペースを作り埋まってみたが息苦しく閉所恐怖症の気持ちがあった気がする。  
次にビーコン探索を行った。まずビーコンの操作方法を教わってから探索体験を行った。いかに素早く探索するかが肝心であるが如何せん初心者なので難しい。  
実際の探索現場に立ち合ったら行えるのか不安である。これは何度も何度も練習を行い馴れるしかない。  
初日の訓練終了後は、待ちに待った夕食である。冬の雨に濡れ体が冷え切っている中での鍋は有り難い存在である。夕食後は各自で持ち寄ったお酒とつまみで宴会を行うも初日の疲れで早々に終わらせ就寝となる。  
二日目の朝方、強風でテントがあおられる音で目が覚める。外に出てみると満点の星空である。  
本日の雪訓は気持ち良く行えそうだ。  
二日目の雪訓内容は、初心者の我々はアイゼン歩行や滑落停止等の訓練を行った。初めて行う事なので皆、上手い出来ない。夏山との違いがありすぎる。  
午前中、みっちり訓練を行った後はテント場に戻り昼食を取りテントを撤収する。ゴンドラまでの帰り道はワカン歩行を行った。我々の班はソボ足でのラッセル訓練であるが、所々足を踏み抜き歩きにくい。  
ゴンドラ頂上駅に着くとまさかの運休である。ここで解散し各班ごとで駐車場に下りる。  
我々の班はリーダーの指示でシリセードで下りる事となった。なかなか快適である。

## 感想:

入会時は、雪山など行くつもりはなかったが雪訓を受け雪山の楽しさをなんとなくがわかった気がする。  
今回の雪訓で学んだ事を実践で行える様に雪山に足を運び修得したい。